安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。「警告」「注意」の意味をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

次のような場合は、すぐに電源スイッチを切り、弊社または販売店にご連絡ください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- ■ 煙が出ている。
- ■ 変なにおいや音がする。
- ■ 内部に水や異物などが入った。
- ■ 落とした、破損した。
- ■ 作動しない、モニターが写らない、音が出ない。

⚠警告

次のことをお守りください。
火災・感電・事故・破損・けが・誤飲・聴力障害の原因となることがあります。

- ■ 運転中や歩行中は使用しない。
- ■ 風呂やシャワー室で使用しない。
- ■ 改造しない。
- ■ 本機のキャビネットは外さない。
- ■ 表示された電源電圧以外では使用しない。
- ■ レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない。
- ■ 発光しているフラッシュを近くで見ない。
- ■ 取り外したメモリーカードは、幼児の手の届かないところに置く。
- ■ 金属や燃えやすいものなどを、電池収納部に差し込んだり、落とし込んだりしない。
- ■ 病院や航空機の中で使う場合は、病院や航空会社の指示に従う。
- ■ 付属の CD-ROM は、音楽用 CD プレーヤーで再生しない（大音量が出るため、特にヘッドホンは厳禁）。
- ■ テレビやパソコンなどに接続する場合は、各々の取扱説明書の指示に従う。

⚠警告

電池を使用するときは、次のことをお守りください。

液もれ・破裂・発煙・けが・誤飲・周囲汚損の原因となることがあります。

■ 指定以外の電池は使用しない。
■ 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
■ 電池を入れるときは、極性（＋／－）に注意し、表示どおりに入れる。
■ 電池はネックレス、コイン、ヘアピンなどの金属と一緒に携帯、保管しない。
■ 乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の指示に従う。
■ 電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
■ 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
■ 取り外した電池は、幼児の手の届かないところに置く。
■ 電池から液がもれた場合は、もれた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れる。
■ 電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水道水で十分に洗い流し、すぐに医師に相談する。
■ 電池からもれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流す。
■ 乾電池は充電しない。
■ 充電池を充電するときは、専用の充電器を使用する。
■ 充電池を覆っているビニールカバーをはがさない。

⚠注意

次のような場所に置かないでください。

火災・感電・けがの原因となることがあります。

■ ジュース、化粧品、薬品など水分の入った容器の近く。
■ ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
■ 湿気やほこりの多い場所。
■ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所。
■ 窓を閉めきった車内や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。

目次

はじめに

製品概要

お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
このカメラでは、高品質なデジタル画像を素早く簡単に撮影することができます。5.0 メガピクセルセンサーを採用し、最大で 2560 × 1920 ピクセルの画像を撮影することができます。

パッケージの内容

お買い上げのパッケージに以下のものが梱包されていることをご確認ください。

キット内容

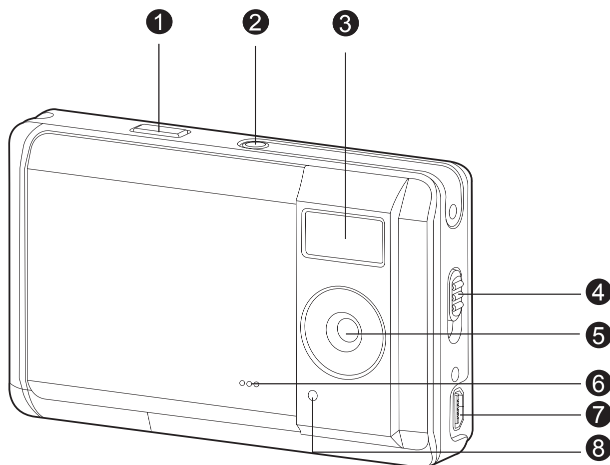
- カメラ本体
- ユーザーマニュアル
- ソフトウェア CD-ROM
- USB ケーブル
- リストストラップ
- カメラケース
- 単 4 型乾電池　2 本

アクセサリー（市販）:

- SD/SDHC メモリーカード

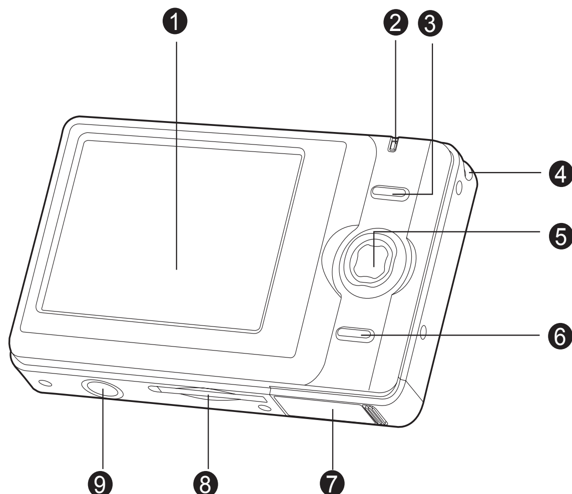
各部の名称

前面



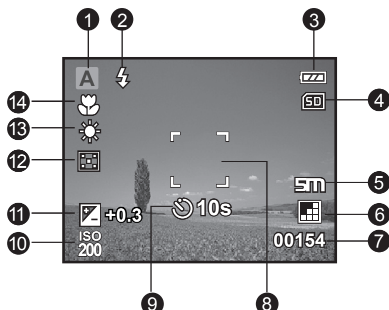
1. シャッターボタン
2. 電源ボタン
3. フラッシュ（ストロボ）
4. フォーカススイッチ
   標準モード
   マクロモード
5. レンズ
6. マイク
7. USB 端子
8. セルフタイマー LED

背面



1. 液晶モニター
2. ステータス LED
3. OK OK ボタン
   🔍 デジタルズームボタン
4. ストラップホルダー
5. 4 方向ボタン
   - ▲ 上ボタン
   - MENU メニューボタン
   - ▶ 右ボタン
   - ⚡ フラッシュボタン
   - ▼ 下ボタン
   - MODE モードボタン
   - ◀ 左ボタン
   - セルフタイマーボタン
6. ▶ プレイバックボタン
7. バッテリーカバー
8. SD/SDHC メモリーカードスロット
9. 三脚取り付け部

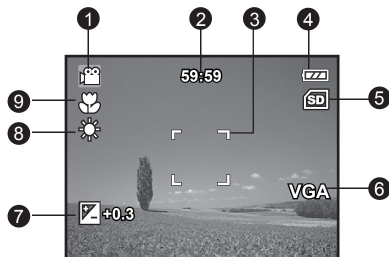
液晶モニター表示部



1. モード表示
   [A] オートモード
   [ ] スポーツモード
   [ ] ナイトモード
   [ ] ポートレートモード
   [ ] 風景モード
   [ ] 逆光モード
2. フラッシュモード
   [ ] オートフラッシュ
   [ ] 常時発光
   [ ] 発光禁止
3. バッテリー残量レベル
   [ ] バッテリーの残量は十分です
   [ ] バッテリーの残量が少なくなっています
   [ ] バッテリーの残量がわずかです
   [ ] バッテリーの残量がありません
4. 記録メディア
   [ ] 内部メモリー（カードなし）
   [SD] SD/SDHC メモリーカード
5. サイズ（解像度）
   [10m] 3648 x 2736（ファームウェア補間）
   [8m] 3264 x 2448（ ファームウェア補間）
   [5m] 2560 x 1920
   [3m] 2048 x 1536
   [1.3m] 1280 x 960
   [VGA] 640 x 480
6. 画質
   [ ] ファイン
   [ ] 標準
   [ ] エコノミー
7. 記録可能枚数
8. メインフォーカスエリア
9. セルフタイマーアイコン
   [10s] 10 秒
   [2s] 2 秒
10. ISO
    [ISO AUTO] オート
    [ISO 100] 100
    [ISO 200] 200
11. [ ] 露出補正
12. 測光
    [ ] 平均
    [ ] スポット
13. ホワイトバランス
    [表示なし] オート
    [ ] 晴天
    [ ] 曇り
    [ ] 白熱灯
    [ ] 蛍光灯
14. フォーカスモード
    [表示なし] 標準
    [ ] マクロ

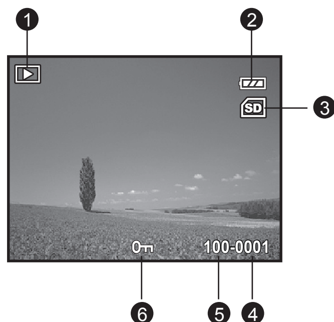
動画モード [🎥]

1. 動画モードアイコン
2. 撮影可能時間
3. メインフォーカスエリア
4. バッテリー残量レベル
5. 記録メディア
6. サイズ（解像度）
7. 露出補正
8. ホワイトバランス
9. フォーカスモード



プレイバックモード [▶] - 静止画の再生

1. プレイバック表示
2. バッテリー残量レベル
3. 記録メディア
4. ファイル番号
5. フォルダ番号
6. プロテクトアイコン



プレイバックモード [▶] – 動画の再生

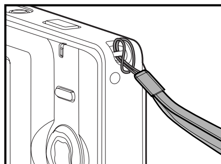
1. プレイバック表示
2. 動画モードアイコン
3. 合計録画時間
4. バッテリー残量レベル
5. 記録メディア
6. サイズ（解像度）
7. ファイル番号
8. フォルダ番号
9. プレイバック表示



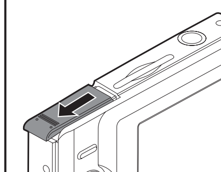
ご使用の前に

準備

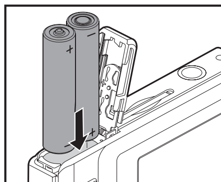
1. ストラップを取り付けます。



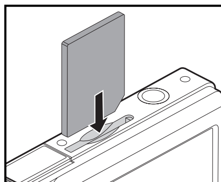
2. バッテリーカバーを開きます。



3. 乾電池を図に示すように正しい向きで入れます。
4. バッテリーカバーを閉じます。最後まで確実に閉じてください。

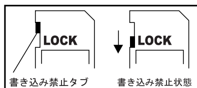


5. SD/SDHC メモリーカード（市販）を差し込みます。
   - このカメラは16 MB（撮影データ保存領域は13.5 MB）の内部メモリーを搭載していますが、SD/SDHC メモリーカード（SDHC メモリーカードは最大 4 GB）を使用することでメモリー容量を拡張することができます。
   - メモリーカードを初めて使用するときは、必ずカメラでフォーマットしてください。



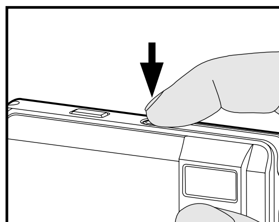


- SD/SDHC メモリーカードの横側に付いているライトプロテクト（書き込み禁止）タブをロックすると、大切なデータを不注意に消去してしまうことを防ぐことができます。



- SD/SDHC メモリーカードにデータを記録したり、SD/SDHC メモリーカードのデータを消去または編集したりするときは、ライトプロテクト（書き込み禁止）を解除してください。
- SD/SDHC メモリーカードの損傷を防ぐため、SD/SDHC メモリーカードの抜き差しは必ずカメラの電源を切ってから行ってください。
- カメラの電源がオンの状態で SD/SDHC メモリーカードの抜き差しを行うと、自動的にカメラの電源がオフになります。
- バッテリーカバーを開閉するときは、バッテリーを落とさないよう注意してください。

電源のオン / オフ



■ デジタルカメラがオンの状態になるまで、電源ボタンを押します。
■ 電源をオフにするには、もう一度電源ボタンを押してください。



■ バッテリーの寿命を延ばすため、カメラが一定時間使用されないと電源は自動的にオフになります。使用できる状態に戻すには、もう一度電源を入れてください。「オートオフ」(26 ページ)を参照してください。

LED 表示

表示される LED	表示される LED 状態	LED 表示の内容
ステータス LED	緑点灯	電源が入っています。
ステータス LED	緑点灯	静止画（または動画）を撮影することができます。
ステータス LED	緑点滅	ファイルの読み取り / 書き込み中です。
ステータス LED	緑点滅	フラッシュが充電中です。
セルフタイマー LED	赤点滅	セルフタイマーが作動中です。

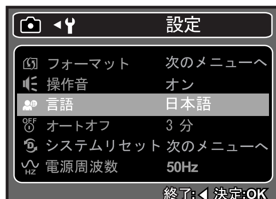
困ったときは？
弊社サービスセンターにご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。
0120-103772
www.polaroid.co.jp



言語を選択する

液晶モニターに表示するメニューとメッセージ の言語を選択します。

1. MENU ボタンを押します。
2. ▶ ボタンで [設定] メニューを選択します。
3. ▲ / ▼ ボタンで [言語] を選択し、OK ボタンを押します。
   - 言語設定画面が表示されます。
4. ▲ / ▼ ボタンで言語を選択し、OK ボタンを押します。
   - 設定が保存されます。



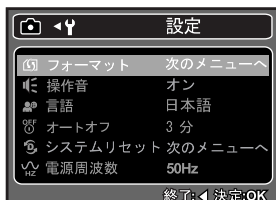


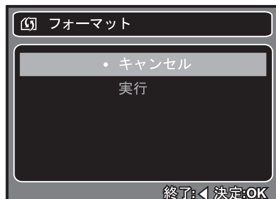
- ◀ ボタンを押してメニューを終了します。

メモリーカードまたは内部メモリーのフォーマット

内部メモリー（またはメモリーカード）をフォーマットして、保存されている画像やデータをすべて消去します。

1. MENU ボタンを押します。
2. ▶ ボタンで [設定] メニューを選択します。
3. ▲ / ▼ ボタンで [フォーマット] を選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [実行] を選択し、OK ボタンを押します。
   - フォーマットを中止するときは、[キャンセル] を選択して OK ボタンを押します。

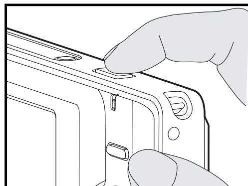




撮影モード

静止画を撮影する

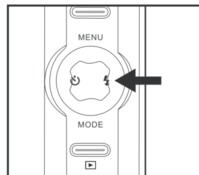
このカメラは 2.48 インチの LTPS-TFT フルカラー液晶モニターを装備しており、構図の決定、記録した静止画像 / 動画の再生、メニュー設定の変更は、液晶モニターで行うことができます。



1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
   - ステータス LED が緑色に点灯し、カメラが起動します。
2. 被写体がフォーカスフレーム内に入るように、液晶モニター上の構図を決めます。
   - OK / 🔍 ボタンを押すと望遠になり、液晶モニター上の被写体を大きくします。
3. シャッターボタンを押して撮影します。

フラッシュを使用する

フラッシュが必要な暗い場所では、フラッシュが自動的に発光するようになっています。カメラには、発光禁止、オートフラッシュ、常時発光の 3 種類のフラッシュモードがあります。状況に応じて、ご希望のフラッシュモードを選択して撮影することができます。フラッシュの有効範囲は、0.9m（35.4″）～ 1.5m（59.1″）です（標準モードの場合）。カメラがマクロモードに設定されているときは、フラッシュは使用できません。

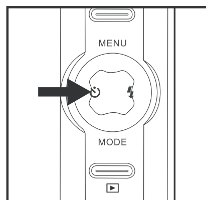


1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
2. ご希望のフラッシュモードが液晶モニター上に表示されるまで、⚡ を押して切り換えます。
3. 構図を決めてから、シャッターボタンを押して撮影します。

適切なフラッシュモードを選択するには、以下の表を参照してください。

フラッシュモード	説明
発光禁止	フラッシュの使用が禁止されている場所や、被写体までの距離が遠すぎてフラッシュの効果がないときは、発光禁止を使用してください。
⚡A オートフラッシュ	撮影条件に合わせて、フラッシュが自動的に発光します。
⚡ 常時発光	周囲の明るさに関係なく、フラッシュは常に発光します。ハイコントラスト（逆光）や濃い影ができる状況で撮影する場合に、常時発光を選択します。

セルフタイマーを使用する



1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
2. 選択するセルフタイマーモードが液晶モニター上に表示されるまで、 を押して切り換えます。
3. シャッターボタンを押すとタイマーがセットされます。

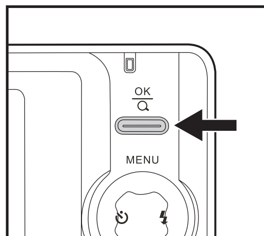
セルフタイマーをセットするには、以下の表を参照してください。

セルフタイマー	説明
10s	シャッターボタンを押して、10 秒後に撮影します。
2s	シャッターボタンを押して、2 秒後に撮影します。

ズーム機能を使用する

このカメラには 4 倍デジタルズームが装備されています。**OK** / ボタンを押すと、被写体を拡大できます。画像を拡大するほど、画質は粗くなりますのでご注意ください。

拡大画像を撮影するには、以下の手順に従ってください。



1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
2. **OK** / ボタンを押して、デジタルズームを作動させます。
   - デジタル倍率は液晶モニター上に表示されます。
3. 構図を決めてから、シャッターボタンを押して撮影します。

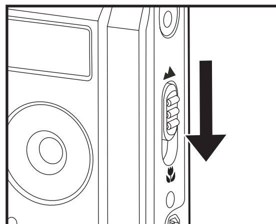


- デジタル倍率の範囲は、1.0x から 4.0x までです。
- 動画を撮影するときは、ズーム機能は使用できません。
- デジタルズーム機能を使用すると、カラーノイズ（斑点）が発生することがあります。

フォーカスモードを設定する

フォーカススイッチをスライドさせてフォーカスモード（[ ] マクロモードまたは [ ] 標準モード）を設定し、撮影します。マクロモードの撮影距離は 0.6m(23.6") から 1.45m (57.1") まで、標準モードでは 1.45m から無限遠までです。

1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
2. フォーカススイッチをスライドさせて、ご希望のフォーカスモードに設定します。
3. 構図を決め、シャッターボタンを押します。



最適なシーンモードを選択するには、以下の表を参照してください。

フォーカスモード	説明
標準	標準モードは、景色やポートレートの撮影に適しています。
マクロ	クローズアップで撮影するときは、マクロを選択します。0.6m の距離まで近づいて被写体を撮影することができます。



■ カメラがマクロモードに設定されているときは、フラッシュは使用できません。

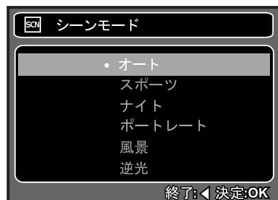
シーンモードを設定する

撮影したい画像によっては、シーンモードを選択することができます。
シーンモードには、次の 6 種類のモードがあります。

[A] オート :　一般的な撮影の場合に使用します。
[ ] スポーツ :　高速で移動する被写体を撮影します。
[ ] ナイト :　夜景などの暗いシーンを撮影します。三脚の使用をおすすめします。
[ ] ポートレート : 背景をぼかして被写体の人を強調した画像を撮影します。
[ ] 風景 :　焦点距離を無限遠にし、鮮やかな風景を撮影します。
[ ] 逆光 :　被写体の背後から光が当たっている場合に使用します。



例 : カメラモード



1. MENU ボタンを押します。
   ■ [撮影] メニューが表示されます。
2. ▲ / ▼ ボタンで [シーンモード] を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで希望のシーンモードを選択し、OK ボタンを押します。
4. ◀ ボタンを押してメニューを終了します。

露出を補正する（EV 値補正）

カメラで自動的に設定された露出値を手動で調整することができます。このモードは、適切な露出値が得られない場合に使用します。たとえば、被写体と背景とのコントラスト（明暗の差）が極端に強い場合などです。EV 補正値は、−2.0EV から＋ 2.0EV までの範囲で設定することができます。

1. MENU ボタンを押します。
   ■ ［ 撮影 ］または［ 動画 ］メニューが表示されます。
2. ▲ / ▼ ボタンで［ EV ］を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲ または ▼ を使用して、EV 補正値を −2.0EV から＋ 2.0EV までの範囲に設定して、OK ボタンを押します。
4. ◀ ボタンを押してメニューを終了します。





被写体ごとの効果的な設定値

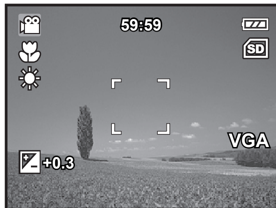
＋（プラス） 補正	−（マイナス） 補正	逆光補正 （+0.3 EV 固定）
* 白い紙に黒い文字を印刷したもの * 逆光 * 明るい場面やスキー場などの強い反射光を受ける場所 * 空が画面の大部分を占める場合	* スポットライトで照らされた人物、とくに背景が暗い場合 * 黒い紙に白い文字を印刷したもの * 常緑樹や深い緑色の葉など反射の弱いもの	* 背景が明るく被写体が暗い場合 * 太陽などの光源が被写体（人物）の後方にある場合

動画モード

動画を撮影する

動画モードでは、解像度が VGA (640 x 480) /QVGA (320 x 240) ピクセルの動画を撮影することができます。

1. モードボタンを押してカメラのモードを ［ 🎥 ］にします。
2. 構図を決めます。
3. シャッターボタンを押します。
   - 録画が始まります。
   - シャッターボタンをもう一度押すと録画が終了します。
   - 録画可能時間は使用するメモリーの容量と録画する画像によって変わります。





- 動画撮影ではフラッシュは使用できません。
- 使用する SD / SDHC メモリーカードの書き込み速度が選択されたサイズでの動画記録に適さない場合は、録画が終了します。この場合は、現在の設定よりも低い動画サイズを選択してください。
- 1 回の動画連続撮影時間は、最長で 59 分 59 秒です。

困ったときは？
弊社サービスセンターにご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。
0120-103772
www.polaroid.co.jp



動画を再生する

録画した動画をカメラで再生することができます。



1. [▶] ボタンを押します。
   - 直前に撮影した画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンで再生する動画を選択します。
3. OK ボタンを押します。
   - 再生中に ▶ / ◀ ボタンを押すと早送り / 早戻しが可能です。
   - 動画の再生を止めるときは、▼ ボタンを押します。
     再生を中止して動画の先頭に戻ります。
   - 動画の再生を一時停止するときは、OK ボタンを押します。
     再生が一時停止します。
     一時停止を解除するには、もう一度 OK ボタンを押してください。

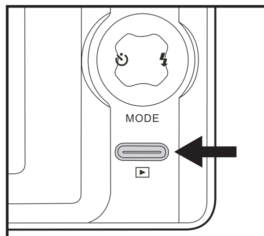


- 動画の回転や拡大はできません。
- このカメラには音声再生スピーカーは内蔵されていません。音声機能は使用できません。パソコンで動画を再生するには、Windows MediaPlayer や Apple QuickTime Player が利用できます。
- Apple のウェブサイトでは、Mac 用および Windows 用のベーシックな QuickTime Player を無償でダウンロードすることができます。QuickTime Player の詳細な使用方法については、QuickTime のオンラインヘルプを参照してください。

プレイバックモード

静止画を再生する

液晶モニターで静止画を再生することができます。



1. [▶] ボタンを押します。
   ■ 直前に撮影した画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンで正順 / 逆順に画像を表示することができます。
   ■ 前の画像を見るときは ◀ ボタンを押します。
   ■ 次の画像を見るときは ▶ ボタンを押します。
3. OK / 🔍 ボタンを押して、ズーム比を調整します。倍率ファクターは、液晶モニター上に表示されます。
4. 画像の表示部を変えるには、▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンを押して、画面を動かします。

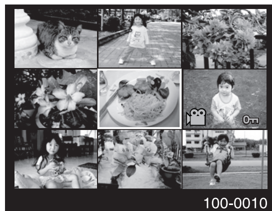




■ 動画データには [🎥] アイコンが表示されます。
■ 倍率ファクターは、1x から 4x までの 4 段階（1.0x、2.0x、3.0x、4.0x）があります。

サムネイル表示

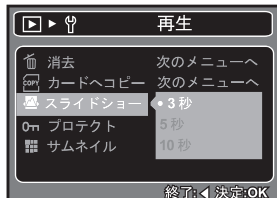
画像が簡単に検索できるように、液晶モニター上には 9 個のサムネイルを同時に表示できます。



1. [▶] ボタンを押します。
   ■ 最後に撮影した画像が液晶モニター上に表示されます。
2. MENU ボタンを押します。
   ■ プレイバックメニューが表示されます。
3. ▲ / ▼ ボタンで [サムネイル] を選択し、OK ボタンを押します。
   ■ 9 個のサムネイルが同時に表示されます。
   ■ 動画の場合は、[🎥] 動画モードアイコンが表示されます。
4. 標準サイズで画像を表示させるには、▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンでカーソルを動かして選択します。
5. OK ボタンを押して、全画面表示に切り換えます。

スライドショー表示

スライドショーでは、静止画を自動的に 1 枚ずつ再生することができます。



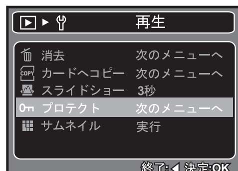
1. [▶] ボタンを押します。
2. MENU ボタンを押します。
   ■ プレイバックメニューが表示されます。
3. ▲ / ▼ ボタンで [スライドショー] を選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定する表示間隔を選択し、OK ボタンを押します。
   ■ スライドショーが始まります。
5. 再生中にスライドショーを中止するときは、OK ボタンを押します。
   ■ OK ボタンを押すと、そのときの画像が画面に表示されます。



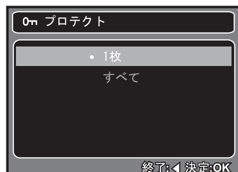
■ スライドショーの再生中は、オートオフ機能は作動しません。
■ フォルダ内のすべての静止画（動画は最初の画面）が自動的に再生されます。
■ 動画ファイルは最初の画面が表示され、再生は行われません。

画像をプロテクトする

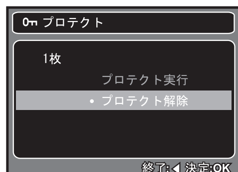
間違って画像を消去することがないよう、データを読み取り専用に設定します。



1. [▶] ボタンを押します。
2. ◀ / ▶ ボタンでプロテクトする画像を選択します。
3. MENU ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [プロテクト] を選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲ / ▼ ボタンで [1 枚] または [すべて] を選択し、OK ボタンを押します。
   - ■ [1 枚]: 選択した画像または直前に撮影した画像がプロテクトされます。
   - ■ [すべて]: すべての画像がプロテクトされます。



6. ▲ / ▼ ボタンで [プロテクト実行] を選択し、OK ボタンを押します。選択した画像がプロテクトされ、前のメニューに戻ります。
   - ■ プロテクトされた画像にはプロテクトアイコン [O‑π] が表示されます。
   - ■ [すべて] を選択した場合は、[O‑π] がすべての画像に表示されます。



プロテクトを解除する

1 つの画像のプロテクトを解除するには、まずプロテクトを解除する画像を表示させます。

1. 再生メニューから ▲ / ▼ ボタンで [プロテクト] を選択し、OK ボタンを押します。
2. ▲ / ▼ ボタンで [1 枚] または [すべて] を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで [プロテクト解除] を選択し、OK ボタンを押します。
4. 選択した画像のプロテクトが解除され、前のメニューに戻ります。



- ■ SD / SDHC メモリーカードまたは内部メモリーをフォーマットすると、プロテクトにかかわらずすべての画像が消去されます。

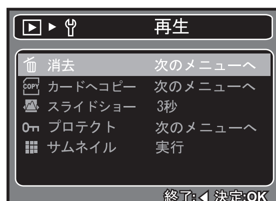
困ったときは？
弊社サービスセンターにご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。
0120-103772
www.polaroid.co.jp



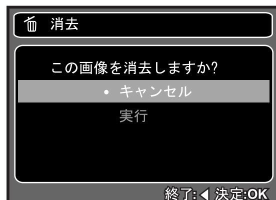
画像を消去する

1 枚の画像を消去する / すべての画像を消去する

1. [▶] ボタンを押します。
   ■ 直前に撮影した画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンで消去する画像を選択します。
3. メニューボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [消去] を選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲ / ▼ ボタンで [1 枚] または [すべて] を選択し、OK ボタンを押します。
   ■ [1 枚]: 選択した画像または直前に撮影した画像が消去されます。
   ■ [すべて]: プロテクトされている画像をのぞいて、すべての画像が消去されます。
6. ▲ / ▼ ボタンで [実行] を選択し、OK ボタンを押します。
   ■ 消去しないときは、[キャンセル] を選択して、OK ボタンを押してください。









■ 画像を消去しても画像番号には影響しません。例えば、240 番の画像を消去した場合、次に撮影する画像の番号は 240 番が存在しなくても 241 番となります。つまり、画像が消去されるとその画像の番号は廃番となり、再利用されたり他の撮影画像に割り当てられたりすることはありません。

メニューオプション

撮影メニュー

このメニューでは、静止画撮影の基本設定を行います。



1. モードボタンを押してカメラのモードを［ ］（撮影モード）にします。
   ■ 撮影モード時、液晶モニターには「シーンモード（15 ページ）」のいずれかのアイコンが表示されます。
2. MENU ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、OK ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定内容を選択し、OK ボタンを押します。
5. ◄ ボタンを押してメニューを終了します。

サイズ

撮影する画像のサイズを設定します。

＊[10m] 10M (3648 x 2736) (ファームウェア補間)
＊[8m] 8M (3264 x 2448) (ファームウェア補間)
＊[5m] 5M (2560 x 1920)
＊[3m] 3M (2048 x 1536)
＊[1.3m] 1.3M (1280 x 960)
＊[VGA] VGA (640 x 480)

画質

撮影する画像の画質（圧縮率）を設定します。

＊[ ] ファイン
＊[ ] 標準
＊[ ] エコノミー

シーンモード

「シーンモードを設定する」（15 ページ）を参照してください。

EV

「露出を補正する（EV 値補正）」（16 ページ）を参照してください。

測光

静止画撮影の測光方式を設定します。
* [ ] 平均：画面全体を測光して露光値を算出します。
* [ ] スポット：画面中央の一点を測光して露光値を算出します。

ホワイトバランス

さまざまな光源の条件に合わせたホワイトバランスを設定し、撮影する画像を人間の目で見たときの状態に近づけます。
* [表示なし] オート
* [ ] 晴天
* [ ] 曇り
* [ ] 白熱灯
* [ ] 蛍光灯

ISO

撮影感度を設定します。
感度を上げる（ISO の値を上げる）ほど、より暗い場所での撮影が可能になりますが、画像にノイズが増加します。
* オート / 100 / 200

カラー

撮影する画像のカラー効果を設定します。
* 標準 / ビビッド / セピア / モノクロ

彩度

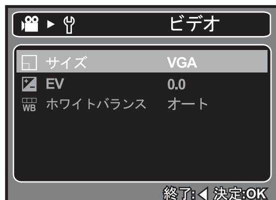
撮影する画像の彩度を設定します。
* 高 / 中 / 低

シャープネス

撮影する画像の鮮明さを設定します。
* ハード / 中 / ソフト

動画メニュー

このメニューでは、動画撮影の基本設定を行います。



1. モードボタンを押してカメラのモードを［ ］にします。
2. MENU ボタンを押します。
3. ▲ ／ ▼ ボタンで設定する項目を選択し、OK ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. ▲ ／ ▼ ボタンで設定内容を選択し、OK ボタンを押します。
5. ◄ ボタンを押してメニューを終了します。

サイズ

撮影する動画のサイズを設定します。

＊[VGA] 640 x 480
＊[QVGA] 320 x 240

EV

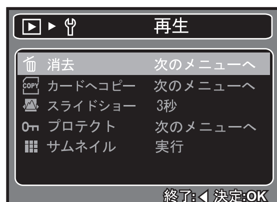
「露出を補正する（EV 値補正）」（16 ページ）を参照してください。

ホワイトバランス

「ホワイトバランス」（24 ページ）を参照してください。

プレイバックメニュー

[▶] モードでは、再生の設定を行います。



1. [▶] ボタンを押します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、**OK** ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定内容を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◀ ボタンを押してメニューを終了します。

消去

「画像を消去する」（22 ページ）を参照してください。

カードへコピー

カメラの内部メモリーから SD/SDHC メモリーカードへファイルをコピーすることができます。この動作は、カメラにメモリーカードが挿入されており、内部メモリーにファイルがある場合にのみ可能です。
* キャンセル / 実行

スライドショー

「スライドショー表示」（20 ページ）を参照してください。

プロテクト

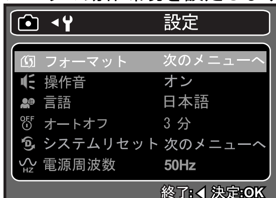
「画像をプロテクトする」（21 ページ）を参照してください。

サムネイル

「サムネイル表示」（20 ページ）を参照してください。

設定メニュー

カメラの動作環境を設定します。



1. MENU ボタンを押します。
2. ▶ ボタンで [設定] メニューを選択します。
3. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、OK ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定内容を選択し、OK ボタンを押します。
5. ◀ ボタンを押してメニューを終了します。

フォーマット

「メモリーカードまたは内部メモリーのフォーマット」(11 ページ)を参照してください。

操作音

カメラのボタンを操作したときの、音を出す、出さないを設定します。
* オン / オフ

言語

「言語を選択する」(11 ページ)を参照してください。

オートオフ

一定時間の間、操作が行われなかった場合は、カメラの電源が自動的にオフになります。この機能はバッテリーの消費を低減するのに有効です。
* 1 分 / 3 分 / 5 分 / オフ

困ったときは？
弊社サービスセンターにご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。
0120-103772
www.polaroid.co.jp



システムリセット

すべての基本設定をカメラの出荷状態の設定に戻します。

* キャンセル / 実行

電源周波数

電源周波数は、60Hz または 50Hz へ変更できます。



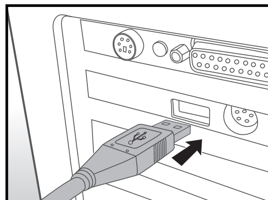
- お住まいの地域により、電源周波数が異なりますのでご確認のうえ、適切な周波数を設定ください。

ファイルをパソコンに取り込む

システム要件

Windows	Macintosh
■ Pentium III 800 以上 ■ Windows 2000/XP/Vista ■ 256MB RAM (512 MB を推奨) ■ ハードディスク空き容量 150MB ■ CD-ROM ドライブ ■ USB ポート	■ PowerPC G3/G4/G5 ■ OS 9.0, Mac OS X (10.3.5, 10.3.9, 10.4.4,10.4.9) ■ 256MB RAM (512 MB を推奨) ■ ハードディスク空き容量 128MB ■ CD-ROM ドライブ ■ USB ポート

カメラをパソコンに接続する



1. 付属の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに接続します。
2. USB ケーブルのもう一方の端をカメラの USB 端子に接続します。
3. ▲ / ▼ で [PC] を選択し、OK ボタンを押します。
4. Windows のデスクトップで「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
5. 新しく「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されていることを確認します。
   ■ この「リムーバブルディスク」とは、接続しているカメラのメモリー（またはメモリーカード）です。通常、カメラにはドライブ「E」または E 以降のアルファベットが割り当てられます。
6. 「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。 「DCIM」フォルダが表示されることを確認します。
7. 「DCIM」フォルダをダブルクリックして開きます。下層フォルダが表示されます。
   ■ 撮影した画像や動画はこのフォルダに入っています。
8. 画像ファイルおよび動画ファイルをパソコンのフォルダにコピー＆ペーストまたはドラッグ＆ドロップします。

Macintosh の場合：デスクトップの「NO NAME」または「unlabeled」などのディスクドライブアイコンをダブルクリックします。iPhoto がインストールされていると自動的に起動し、画像を取り込む場合があります。

編集ソフトウェアのインストール

MediaOne Gallery SE を使用すれば、楽しいデジタルライフを簡単に管理し、ご家族や友人と共有できます。マルチメディアコレクションを快適に閲覧できるように、直感的に訴えるサムネイルライブラリが自動的にファイルの作成、更新、分類を行います。

ソフトウェアのインストール：

1. 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。
   ウェルカム画面が表示されます。
2. インストールするソフトウェア名をクリックします。
   画面に現れる指示にしたがってインストールを完了させてください。



- ソフトウェアの操作については、ソフトウェアのヘルプを参照してください。
- Windows 2000 / XP / Vista をお使いの場合は、管理者権限でログオンしソフトウェアをインストールおよび使用してください。
- ソフトウェアは Macintosh には対応していません。

PC カメラとして使用する

このカメラは PC カメラとして使用することができます。ビジネスでのテレビ会議に参加したり、友人やご家族とのテレビ電話を楽しんだりすることが可能となります。PC カメラとして使用する場合、ご使用のパソコンに以下のシステムが必要となります。

- マイク
- サウンドカード
- スピーカーまたはヘッドホーン
- ネットワークまたはインターネット接続

PC カメラドライバのインストール

付属 CD-ROM 内の PC カメラドライバは Windows 専用となっています。PC カメラ機能は Mac では使用できません。

1. パソコンの CD-ROM ドライブへ CD-ROM を挿入します。
2. 画面に現れる指示にしたがってインストールを完了させてください。
3. ドライバのインストール完了後に、パソコンを再起動させます。



- Windows XP SP2,Vista をお使いの場合は、PC カメラドライバをインストールする必要はありません。

困ったときは？
弊社サービスセンターにご連絡いただくか、弊社ウェブサイトをご覧ください。
0120-103772
www.polaroid.co.jp



仕様

項目	説明
センサー	1/2.5 インチ CMOS センサー
有効画素数	約 5.08 メガピクセル
総画素数	約 5.17 メガピクセル
解像度	静止画 10M: 3648 x 2736 (ファームウェア補間), 8M: 3264 x 2448 (ファームウェア補間), 5M: 2560 x 1920, 3M: 2048 x 1536, 1.3M: 1280 x 960, VGA: 640 x 480 動画 VGA: 640 x 480 (24 fps), QVGA: 320 x 240 (30 fps)
記録メディア	16 MB 内部メモリー（保存領域 13.5 MB） SD メモリーカード（最大 2GB）SDHC メモリーカード（4GB）対応
ファイル形式	画像形式： JPEG、動画形式： Motion JPEG
レンズ	絞り： F3.0 焦点距離： f=6.47mm（35mm カメラでは 39mm に相当）
撮影距離	マクロ： 0.6m 〜 1.45m 標準： 1.45m 〜 ∞
シャッター速度	1 〜 1/1000 秒
液晶モニター	2.48 インチフルカラー低温ポリシリコン -TFT 液晶モニター（約 15.36 万画素）
セルフタイマー	10 秒、2 秒
露出補正	-2.0EV 〜 +2.0EV（0.3EV ステップ）
ホワイトバランス	オート、晴天、曇り、白熱灯、蛍光灯
ISO	オート , 100, 200
インターフェース	USB 端子（USB 2.0 Full speed）
電源	単 4 形乾電池 2 個（アルカリ乾電池）
寸法	約 90 x 55 x 18 mm （突起部除く）
質量	約 82g （乾電池およびメモリーカードを除く）

＊デザインや仕様は予告なく変更される場合があります。

付録

撮影可能枚数

■ 撮影可能枚数（静止画）単位：枚

以下の表は、内部メモリーおよび SD / SDHC メモリーカードの容量とそれぞれの設定で撮影できるおおよその目安を示しています。単位：枚

サイズ	画質	内部メモリー	SD / SDHC メモリーカード容量						
			64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	4GB SDHC
10m 3648 x 2736（ファームウェア補間）	ファイン	6	41	85	173	350	703	1409	2822
	標準	9	50	102	208	420	844	1691	3387
	エコノミー	10	55	114	232	467	938	1879	3763
8m 3264 x 2448（ファームウェア補間）	ファイン	6	54	112	227	459	921	1845	3695
	標準	11	60	125	253	510	1023	2050	4106
	エコノミー	13	68	140	285	574	1151	2307	4619
5m 2560 x 1920	ファイン	7	33	69	141	284	572	1146	2296
	標準	13	68	140	283	570	1145	2294	4594
	エコノミー	17	88	180	364	734	1473	2950	5907
3m 2048 x 1536	ファイン	9	47	98	199	401	805	1613	3230
	標準	17	87	179	362	730	1464	2933	5874
	エコノミー	21	107	219	443	892	1790	3586	7180
1.3m 1280 x 960	ファイン	18	94	194	392	790	1586	3177	6362
	標準	29	145	297	601	1210	2426	4860	9731
	エコノミー	35	177	361	730	1469	2947	5902	11816
VGA 640 x 480	ファイン	38	190	389	786	1582	3173	6356	12726
	標準	53	261	533	1077	2166	4343	8698	17414
	エコノミー	61	301	614	1240	2494	5001	10016	20053

■ 撮影可能時間（動画） 単位：秒

画質	内部メモリー	SD / SDHC メモリーカード容量						
		64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	4GB SDHC
VGA 640 x 480	00:18	01:26	02:55	05:53	11:51	23:44	47:33	95:12
QVGA 320 x 240	00:21	01:42	03:28	07:01	14:06	28:16	56:36	113:19

- ■ 上記のデータは、標準試験での数値を示しています。実際の容量は、撮影条件や設定によって変化します。
- ■ 1 回の動画連続撮影時間は、最長で 59 分 59 秒です。

トラブルシューティング

「故障かな？」と思ったら、以下に示す症状とその対策を確認してください。それでも問題が解決できない場合は、弊社サービスセンターへご連絡ください。

症状	原因	対策
電源が入らない。	バッテリーが入っていない。	バッテリーを入れてください。
	バッテリーが消耗している。	新しいバッテリーに交換してください。
		アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池以外は使用しないでください。
バッテリーやカメラが熱をもつ。	長時間連続してカメラまたはフラッシュを使用した。	
動画の音が聞こえない。	このカメラにはスピーカーは内蔵されていません。音声機能は使用できません。	
シャッターボタンを押しても撮影できない。	シャッターボタンが完全に押し下げられていない。	シャッターボタンを完全に押し下げてください。
	内部メモリーまたはメモリーカードの残量が不足している。	新しいメモリーカードを使用するか、ファイルを消去してください。
	フラッシュの充電中。	ステータス LED が緑色になるまで待ってください。
	メモリーカードが書き込み禁止である。	書き込み禁止を解除してください。
カメラのピントが合わない。	レンズが汚れている。	乾いた柔らかい布またはレンズペーパーで拭いてください。
	被写体までの距離が有効な範囲よりも短い。	被写体までの距離を有効な範囲にしてください。
ファイルを消去することができない。	ファイルがプロテクトされている。	プロテクトを解除してください。
	メモリーカードが書き込み禁止である。	書き込み禁止を解除してください。
ファイルをパソコンに取り込むことができない。	パソコンのハードディスク空き容量が不足している。	ファイルを取り込むハードディスクにカメラのメモリーカード容量分以上の空き容量があるかどうか確認してください。

PictBridge 対応プリンターに接続する

お買い上げのカメラに PictBridge 機能が搭載されている場合に適用されます。PictBridge 対応のプリンターをお持ちの場合は、パソコンを使用することなく、カメラとプリンターを直接接続して画像をプリントすることができます。

カメラをプリンターに接続する

1. 付属の USB ケーブルをカメラに接続します。
2. USB ケーブルのもう一方の端をプリンターの USB ポートに接続します。
3. ▲ / ▼ ボタンで [プリンター] を選択し、OK ボタンを押します。



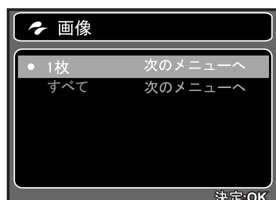
画像を印刷する

カメラを PictBridge 対応のプリンターに正しく接続すると、モニターに PictBridge メニューが表示されます。

1. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、OK ボタンを押します。
   - [画像]: 個別の画像を印刷するか、すべての画像を印刷するかを選択します。また、個別の画像については印刷する枚数を指定することができます。
   - [サイズ]: 使用する用紙の大きさを選択します。
   - [レイアウト]: 印刷レイアウトを選択します。
   - [プリント]: すべての設定が終わったら、この項目を選択して印刷を開始します。



2. 前の手順で [画像] を選択すると、右図の画面が表示されます。▲/▼ ボタンで [1 枚]、[すべて] を選択し、OK ボタンを押します。
   - [1 枚] : 選択した特定の画像が印刷されます。
   - [すべて] : すべての画像が印刷されます。



3. 前の手順で [1 枚] を選択すると､右図の画面が表示されます。
   - ◄ / ► ボタンで印刷する画像を選択します。
   - ▲ / ▼ ボタンで [プリント枚数] を選択します（最大 99)。
   - 画像の選択とプリント枚数の指定が終わったら、OK ボタンを押して確定します。
4. ◄ ボタンを押します。



5. ▲ / ▼ ボタンで [プリント] を選択し、OK ボタンを押して印刷を開始します。



6. 印刷が始まり、右図の画面が表示されます。
   - 印刷が終了すると [完了] の表示が一時的に現れます。
   - 印刷エラーが発生すると、[プリントエラー] の表示が現れます。





- 画像の印刷中にカメラの電源を切ると、正しい印刷が行われません。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明な場合は、以下の弊社サービスセンターにご連絡いただくか、Web サイトをご覧ください。

弊社 Web サイト　　www.polaroid.co.jp

サービスセンター　0120-103772

受付時間：月曜～土曜　9：00 ～ 17：00　（日・祝祭日を除く）

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサービスセンター休業日にはお電話をお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、サービスセンターが通話中の場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく経ってからおかけ直しくださいますようお願い申し上げます。

＜保証書の記入事項＞

本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より購入日と販売店欄などの記入をお受けください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

本製品に関するお問い合わせ、およびサポートについては日本国内限定とさせていただきます。

＊付属ソフトウェアに関する情報、使用方法等の詳細については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

＜その他のご注意＞

- 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータの内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のご使用、または使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失、中断などを含む）に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

＜弊社 Web サイトでのユーザー登録について＞

本製品を快適にお使いいただくために、ご購入いただいた後に弊社Web サイトよりユーザー登録を行うことをおすすめします。ご要望の方にはサポート情報などのご案内をお届けいたします。

www.polaroid.co.jp/support/regi

* 個人情報のお取り扱いについて
  弊社ではご登録いただいたお客様の個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

＜著作権についてのご注意＞

本製品で記録したものを個人として楽しむ目的以外で著作権者、およびほかの権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。なお、実演・興行・展示物などで、個人として楽しむなどの目的があっても、記録を制限している場合があるのでご注意ください。

＜登録商標について＞

- Microsoft® と Windows® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- Macintosh は米国アップルコンピューター社の商標または登録商標です。
- SD™ は商標です。
- その他記載のシステム名、製品および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーガイド（本書）に従って正しい取り扱いをしてください。

販売元
日本ポラロイド株式会社
〒 105-0001
東京都港区虎ノ門 3-18-19 虎ノ門マリンビル

ポラロイド、ポラロイドロゴデザインおよび ″Polaroid Simplicity″ はポラロイドコーポレーションの登録商標です。

© 2008 Polaroid Corporation. All rights reserved.